



# たんぽぽ組だより 3月号

平成29年3月17日

ことり保育園

担当：盛川



暖かい日の光が園庭に降りそそぎ、春の訪れを感じます。

子ども達はすみれ組になることを心待ちにして、1つ大きくなる喜びをそれぞれに感じているようです。

最近では、「オレンジジャージお家にあるよ」、「ぼく(わたし)もある」という会話が聞こえてきます。「オレンジジャージ」、「すみれ組」ということばを意識し、体操や日課活動、遊んだ後の片づけなどにより一層意欲的に取り組む姿がたく見られています。

ところで、先日のひな祭り製作ではラップの芯に折り紙を貼る活動の際に、赤の折り紙に端からしまでのりを塗って、しっかり貼るよう伝えてから製作を始めると「こうかな?」、「見て、こんなに貼ったよ」、「手がベタベタだ」など、嬉しそうに完成した作品や自分の手を見せてくれました。また、「ここがはがれる」、「本当だ」と友達と教え合う姿も見られました。のりの使い方も少しずつ上手になっていて成長を感じました。

3月からゆり組、ひまわり組、すみれ組の友達と体操やローテーションを一緒に行なうようになり、少し緊張しながらも体を動かしたり、お兄さんお姉さんの動きを見ていたりとさまざまですが、楽しく参加しています。今年度も残りわずかとなりましたが体操、ローテーションを始め、進級へ向け、みんなで楽しく

過ごしながらより成長していけるよう配慮していきたいと思ひます。

至らない点もたくさんあったと思ひますが、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

